

第 3 号議案

2023 年度会計報告に関する件

1. 決 算 報 告 書
2. 会 計 監 査 報 告 書

決 算 報 告 書

自 2023年 4 月 1日
至 2024年 3 月 31日

貸 借 対 照 表
正 味 財 産 増 減 計 算 書
財 産 産 目 録

神戸市中央区港島南町1-5-2
神戸キメックセンタービル3階

公益社団法人 日本麻酔科学会

貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	716,314,616	567,046,056	149,268,560
未収入金	30,186,000	51,027,451	△ 20,841,451
前払金	18,429,766	67,841,719	△ 49,411,953
前払費用	761,723	1,716,093	△ 954,370
商品	7,962,884	7,352,167	610,717
立替金	0	880	△ 880
仮払金	43,255	120,000	△ 76,745
未収消費税	6,197,700		6,197,700
流動資産合計	779,895,944	695,104,366	84,791,578
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,055,770	30,055,168	602
基本財産合計	30,055,770	30,055,168	602
(2) 特定資産			
学会賞目的資産	27,800,665	27,800,108	557
国際交流事業目的資産	25,833,669	1,617,085	24,216,584
麻酔博物館事業目的資産	20,007,896	16,007,742	4,000,154
事業運営積立資産	442,884,271	581,872,671	△ 138,988,400
退職給付引当資産	23,728,028	20,811,601	2,916,427
投資有価証券	524,372,452	729,895,107	△ 205,522,655
建物	10,921,769	11,214,970	△ 293,201
特定資産合計	1,075,548,750	1,389,219,284	△ 313,670,534
(3) その他固定資産			
建物	86,998,895	67,831,419	19,167,476
建物附属設備	9,845,876	4,907,794	4,938,082
器具備品	68,891,666	88,957,892	△ 20,066,226
無形固定資産	46,527,096	60,881,728	△ 14,354,632
建設仮勘定	406,252,000	54,252,000	352,000,000
電話加入権	149,968	149,968	0
保証金	50,414,522	60,959,527	△ 10,545,005
長期前払費用	17,272,308	17,780,857	△ 508,549
その他固定資産合計	686,352,331	355,721,185	330,631,146
固定資産合計	1,791,956,851	1,774,995,637	16,961,214
資産合計	2,571,852,795	2,470,100,003	101,752,792
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	37,457,654	0	37,457,654
前受金	9,701,000	51,078,000	△ 41,377,000
預り金	1,040,528	321,872	718,656
未払消費税	0	20,791,000	△ 20,791,000
未払法人税等	6,882,500	4,395,700	2,486,800
流動負債合計	55,081,682	76,586,572	△ 21,504,890
2. 固定負債			
退職給付引当金	23,728,028	20,811,601	2,916,427
固定負債合計	23,728,028	20,811,601	2,916,427
負債合計	78,809,710	97,398,173	△ 18,588,463
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
学会賞寄付金	27,750,000	27,750,000	0
博物館事業寄付金	10,921,769	11,214,970	△ 293,201
国際交流寄付金	1,832,556	1,615,989	216,567
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(40,504,325)	(40,580,959)	(△76,634)
2. 一般正味財産	2,452,538,760	2,332,120,871	120,417,889
(うち基本財産への充当額)	(30,055,770)	(30,055,168)	(602)
(うち特定資産への充当額)	(1,011,316,397)	(1,327,826,724)	(△316,510,327)
正味財産合計	2,493,043,085	2,372,701,830	120,341,255
負債及び正味財産合計	2,571,852,795	2,470,100,003	101,752,792

正味財産増減計算書
2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	602	601	1
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	6,505,082	6,482,592	22,490
③ 受取会費			
普通会員会費	260,879,000	250,308,000	10,571,000
賛助会員会費	1,100,000	1,100,000	0
④ 学術集会収益			
学術集会収入	381,034,756	340,414,605	40,620,151
⑤ 教育事業収益			
認定収入	162,217,000	174,085,000	△ 11,868,000
リフレッシュャーコース収入	19,137,800	7,479,000	11,658,800
周術期管理チーム認定関連収入	159,644,180	232,992,090	△ 73,347,910
Eラーニング収入	138,639,600	155,801,700	△ 17,162,100
講習料	4,730,734	5,050,999	△ 320,265
⑥ 安全事業収益			
ICAPS収入等	35,309,400	0	35,309,400
⑦ 出版事業収益			
購読料収入	23,064,981	20,625,000	2,439,981
⑧ 収益事業収益			
医師賠償責任保険手数料収入	10,916,480	11,002,415	△ 85,935
展示料収入	135,560,000	89,080,000	46,480,000
⑨ 受取補助金等			
中内財団補助金	13,500,000	13,500,000	0
青洲賞寄付金	0	100,000	△ 100,000
その他補助金	5,000,000	5,000,000	0
⑩ 寄付金			
受取寄付金振替	293,201	543,201	△ 250,000
その他寄付金	0	500,000	△ 500,000
⑪ 雑収益			
受取利息	19,522	19,708	△ 186
その他収入	11,029,461	12,128,689	△ 1,099,228
⑫ 引当取崩			
退職給付引当金取崩	0	0	0
経常収益計	1,368,581,799	1,326,213,600	42,368,199
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	186,439,670	164,150,087	22,289,583
臨時雇賃金	69,360,727	32,174,078	37,186,649
福利厚生費	285,527	321,192	△ 35,665
旅費・宿泊費	41,594,397	26,854,794	14,739,603
会議費	39,916,392	11,741,773	28,174,619
通信運搬費	21,110,556	20,696,104	414,452
減価償却費	57,981,806	61,632,423	△ 3,650,617
消耗品費	3,495,062	1,662,976	1,832,086
事務費	84,666,315	46,384,003	38,282,312
印刷製本費	54,766,617	43,015,088	11,751,529
光熱水料費	1,316,201	1,315,492	709
賃借料	65,660,942	51,731,618	13,929,324
保険料	341,900	261,410	80,490
諸謝金	15,533,771	13,807,679	1,726,092
関連団体費	15,560,160	14,461,456	1,098,704
システム費	184,586,804	151,305,332	33,281,472
会場費	102,911,230	95,471,130	7,440,100
付帯設備費	8,218,533	1,653,610	6,564,923
什器賃借費	152,533,664	111,152,793	41,380,871
懇親会費	11,691,453	8,787,798	2,903,655
支払手数料	5,394,176	6,129,918	△ 735,742
備品費	2,745,397	386,889	2,358,508
租税公課	28,056,601	42,144,038	△ 14,087,437
固定資産除却損	4,421,583	0	4,421,583
② 管理費			
給料手当	34,328,486	31,718,993	2,609,493
福利厚生費	91,675	111,447	△ 19,772
旅費・宿泊費	5,015,910	4,265,171	750,739
会議費	658,847	288,551	370,296
通信運搬費	688,123	667,141	20,982
減価償却費	4,150,143	3,285,327	864,816
消耗品費	144,178	158,160	△ 13,982
事務費	7,772,735	1,359,658	6,413,077
印刷製本費	263,248	384,452	△ 121,204
慶弔費	33,000	72,000	△ 39,000
光熱水料費	1,509,929	1,759,768	△ 249,839
賃借料	4,552,343	4,721,818	△ 169,475
システム費	9,336,150	7,810,172	1,525,978
支払手数料	515,135	455,316	59,819
租税公課	4,396,612	4,719,314	△ 322,702
備品費	305,044	42,987	262,057
雑費	0	2,243	△ 2,243
有価証券利息	5,522,655	5,949,468	△ 426,813
固定資産除却損	491,286	0	491,286
③ 引当繰入			
退職給付引当金繰入	2,916,427	2,461,445	454,982
経常費用計	1,241,281,410	977,475,112	263,806,298
当期経常増減額	127,300,389	348,738,488	△ 221,438,099
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
過年度修正	0	0	0
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
法人税、住民税及び事業税	6,882,500	4,395,700	2,486,800
当期一般正味財産増減額	120,417,889	344,342,787	△ 223,924,898
一般正味財産期首残高	2,332,120,871	1,987,778,084	344,342,787
一般正味財産期末残高	2,452,538,760	2,332,120,871	120,417,889
II 指定正味財産増減の部			
① 受取利息			
基本財産受入利息	602	601	1
② 特定資産評価益			
国際交流目的資産評価益	216,567	134,964	81,603
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	293,803	543,802	△ 249,999
当期指定正味財産増減額	△ 76,634	△ 408,237	331,603
指定正味財産期首残高	40,580,959	40,989,196	△ 408,237
指定正味財産期末残高	40,504,325	40,580,959	△ 76,634
III 正味財産期末残高	2,493,043,085	2,372,701,830	120,341,255

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品…移動平均法に基づく原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却は、法人税法に規定する次の方法を採用している。
有形固定資産…定率法（建物は定額法）
無形固定資産…定額法
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金…職員に対する退職給付金の支給に備えるため、期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
	円	円	円	円
基本財産				
定期預金	30,055,168	602		30,055,770
小 計	30,055,168	602	0	30,055,770
特定資産				
学会賞目的資産	27,800,108	557		27,800,665
国際交流事業目的資産	1,617,085	24,216,584		25,833,669
麻酔博物館事業目的資産	16,007,742	4,000,154		20,007,896
資金管理目的資産	581,872,671		138,988,400	442,884,271
退職給付引当資産	20,811,601	2,916,427		23,728,028
投資有価証券	729,895,107		205,522,655	524,372,452
建物	11,214,970		293,201	10,921,769
無形固定資産	0			0
小 計	1,389,219,284	31,133,722	344,804,256	1,075,548,750
合 計	1,419,274,452	31,134,324	344,804,256	1,105,604,520

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に 対応する額)
	円	円	円	円
基本財産				
定期預金	30,055,770	(0)	(30,055,770)	—
小 計	30,055,770	(0)	(30,055,770)	—
特定資産				
学会賞目的資産	27,800,665	(27,750,000)	(50,665)	—
国際交流事業目的資産	25,833,669	(1,832,556)	(24,001,113)	—
麻酔博物館事業目的資産	20,007,896	—	(20,007,896)	—
資金管理目的資産	442,884,271	—	(442,884,271)	—
退職給付引当資産	23,728,028	—	—	(23,728,028)
投資有価証券	524,372,452	—	(524,372,452)	—
建物	10,921,769	(10,921,769)	—	—
無形固定資産	0	(0)	—	—
小 計	1,075,548,750	(40,504,325)	(1,011,316,397)	(23,728,028)
合 計	1,105,604,520	(40,504,325)	(1,041,372,167)	(23,728,028)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	円	円	円
建 物	107,851,041	9,930,377	97,920,664
建物付属設備	15,403,603	5,557,727	9,845,876
器 具 備 品	221,427,661	152,535,995	68,891,666
無形固定資産	341,739,289	295,212,193	46,527,096
合 計	686,421,594	463,236,292	223,185,302

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
	円	円	円
投資有価証券			
静岡県			
第7回公募公債(20年)	110,169,810	108,487,000	-1,682,810
兵庫県			
第10回公募公債(20年)	112,613,697	110,170,000	-2,443,697
F358回地方公共団体金融機構			
三重県平成30年度	101,097,587	98,321,000	-2,776,587
第1回公債第4号	100,426,975	97,999,000	-2,427,975
福島県令和2年度			
第1回公募公債	100,064,383	97,357,000	-2,707,383
合 計	524,372,452	512,334,000	-12,038,452

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

科 目	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記 載区分
		円	円	円	円	
補助金						
学術集会補助	神戸観光局	0	5,000,000	5,000,000	0	—
学術集会補助	中内財団	0	4,000,000	4,000,000	0	—
麻酔科専門医認定	中内財団	0	2,000,000	2,000,000	0	—
事務局運営補助金	中内財団	0	7,500,000	7,500,000	0	—
合 計		0	18,500,000	18,500,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
	円
経常収益への振替額	
基本財産受入利息	602
減価償却費計上による振替額	293,201
合 計	293,803

財 産 目 録
2024年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	938,431	
		手元保管	運転資金として (226ドル×151.41円)	34,218	
	普通預金	三井住友銀行 神戸営業部 (寄付金受入口)	運転資金として	802	
		三井住友銀行 神戸営業部 (引落口)	運転資金として	222,092,325	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (北海道・東北)	運転資金として	55,000	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (関東甲信越)	運転資金として	0	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (東海・北陸)	運転資金として	0	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (関西)	運転資金として	0	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (中国・四国)	運転資金として	0	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (九州)	運転資金として	0	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (新規認定病院収入)	運転資金として	33,000	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (更新認定病院)	運転資金として	11,000	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (メイン)	運転資金として	435,323,832	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (学術集会)	運転資金として	3,520,000	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (認定審査委員会)	運転資金として	0	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (収入口)	運転資金として	43,623,052	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (周術期)	運転資金として	9,657,002	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (第70回)	運転資金として	0	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (会費口)	運転資金として	18,000	
		三菱UFJ銀行 三宮支店 (外貨預金)	運転資金として (6657.12ドル×151.41円)	1,007,954	
				< 現預金計 >	716,314,616
		未収入金	普通会費 認定料	当事業年度以前の会費	13,356,000
	当事業年度以前の認定料			16,830,000	
			< 未収入金計 >	30,186,000	
	仮払金	本社内職員	職員に対する経費未精算分	43,255	
	前払金	その他	公益目的事業にかかる翌事業年度以降の学術集会等 経費である。	14,516,101	
		その他	公益目的事業にかかる翌事業年度以降の支部学術 集経費である。	3,913,665	
			< 前払金計 >	18,429,766	
	未収消費税	神戸税務署	確定消費税の未収金である。	6,197,700	
	前払費用	ネット安心5年保守パック	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する経費である。	70,400	
		WEB会議拡張機器保守パック5年 (神戸事務局)	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する経費である。	410,667	
		WEB会議拡張機器保守パック5年 (東京事務局)	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する経費である。	107,800	
周術期テキスト送料		公2・周術期テキスト送料の前払経費である。	172,856		
		< 前払費用計 >	761,723		
商品	周術期管理チームテキスト第3版 36冊	公2. 出版物の在庫	62,655		
	周術期管理チームテキスト第4版 3885冊	公2. 出版物の在庫	5,220,690		
	周術期管理チーム2014年度認定試験問題解説集 20冊	公2. 出版物の在庫	7,445		
	周術期管理チーム2015年度認定試験問題解説集 6冊	公2. 出版物の在庫	3,075		
	周術期管理チーム2016年度認定試験問題解説集 27冊	公2. 出版物の在庫	13,002		
	周術期管理チーム2018年度認定試験問題解説集 115冊	公2. 出版物の在庫	60,237		
	ISHA論文集 132冊	公3. 出版物の在庫	2,595,780		
		< 商品計 >	7,962,884		
流動資産合計			779,895,944		

(固定資産) 基本財産	現金預金	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	30,055,770
基本財産合計				30,055,770
特定資産	学会賞目的資産	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・学会賞寄附として受け入れた資産を管理し、また学会賞に備えて積み立てている。	27,800,665
	国際交流事業目的資産	普通預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・国際交流関連費用の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	24,001,113
		外貨普通預金 三井住友銀行 神戸営業部	公1・国際交流事業の寄附として受け入れた資産を管理し、また当該事業に備えて積み立てている。 (12,103.27ドル×151.41円)	1,832,556
			<国際交流事業目的資産計>	25,833,669
	麻酔博物館事業目的資産	普通預金 三井住友銀行 神戸営業部	公3・麻酔博物館の大規模修繕のための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	20,007,896
	事業運営積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 三宮支店	公1管理・会員管理システムメンテナンスのための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	442,884,271
			公2・新制度設立のための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	40,000,000
			公2・新制度設立のための積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	40,000,000
			公2・新制度設立のための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	8,000,000
			公2・新制度設立のための積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	28,000,000
			公123管理・システム改修のための積立資産であり、資産取得資金として管理されている。	200,000,000
			公益目的事業に備えて積み立てている。	86,884,271
	退職給付引当資産	定期預金 三井住友銀行 神戸営業部	退職給付引当金の見合の引当資産として管理している。	23,728,028
	財産運用積立資産	投資有価証券 静岡県第7回20年公募公債	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	110,169,810
		兵庫県第10回20年公募公債	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	112,613,697
		F358回地方公共団体金融機構債券	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	101,097,587
		三重県平成30年度第1回公債第4号	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	100,426,975
		福島県令和2年度第1回公募公債	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	100,064,383
			<投資有価証券計>	524,372,452
	建物	事務局内部造作・麻酔博物館展示内部造作	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	10,921,769
特定資産合計				1,075,548,750
その他 固定資産	建物	事務局内部造作・麻酔博物館展示内部造作	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	86,998,895
	建物付属設備	電気設備工事他	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	9,845,876
	器具備品	事務用机等、パソコン等OA器機他	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	68,891,666
	無形固定資産	システム開発	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	46,527,096
	建設仮勘定	会員管理システム	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	406,252,000
	電話加入権	FAX・電話用回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	149,968
	保証金	事務所賃借 東京事務局霞が関ビル6F 事務所賃借 神戸キックセンタービル3F 事務所賃借 神戸キックセンタービル9F	している。管理目的の業務に使用している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している。管理目的の業務に使用している。	21,090,010 20,609,536 8,714,976
			<保証金計>	50,414,522
	長期前払費用	BioMed Central JACR運用APCデポジット	公1・公益目的保有財産 論文掲載手数料の前払 (2023年度分104839.50ユーロ)	17,272,308
その他固定資産合計				686,352,331
固定資産合計				1,791,956,851
資産合計				2,571,852,795

(流動負債)	未払金	(株)コンベンション リンケージ他	ICAPS2024準備・運営手数料等	37,457,654
	前受金	本社会員	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度以降の普通会員会費	417,000
		本部・支部（共催・展示料・広告）	公益目的事業使用する翌事業年度の学術集會にかかる共催金等	8,910,000
		本社会員	公益目的事業使用する翌事業年度の認定資格にかかる審査料等	374,000
				<前受金計>
預り金	本社員職員他	職員他から徴収した源泉所得税	106,290	
	本社員職員他	職員他から徴収した地方税	197,600	
	本社員職員他	報酬による源泉所得税	48,497	
	本社員職員他	職員他から徴収した社会保険料	688,141	
			<預り金計>	1,040,528
未払法人税等	神戸税務署他	確定法人税等の未払金である。	6,882,500	
流動負債合計				55,081,682
(固定負債)	退職給付引当金	本社員職員	職員の退職給付金の引当金である。	23,728,028
固定負債合計				23,728,028
負債合計				78,809,710
正味財産				2,493,043,085

2. 会 計 監 査 報 告 書

監査報告書

公益社団法人 日本麻酔科学会
理事長 山蔭 道明 殿

2024年 4月 24日

公益社団法人 日本麻酔科学会

監事 間宮 敬子 

私は、2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以下の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査報告書

公益社団法人 日本麻酔科学会
理事長 山蔭 道明 殿

2024年 4月 24日

公益社団法人 日本麻酔科学会

監事 溝淵知司 

私は、2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以下の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査報告書

2024年 4月 24日

公益社団法人 日本麻酔科学会
理事長 山蔭 道明 殿

公認会計士野口和秀事務所

公認会計士 野口和秀



私は、公益社団法人日本麻酔科学会の2023年4月1日から2024年3月31日までの2023事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録(以下「財務諸表等」という。)について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠して、公益社団法人日本麻酔科学会の当該財務諸表に係る期間の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

公益社団法人日本麻酔科学会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上